学校番号	3003

令和８年度　家庭科

教科	家庭科	科目	家庭基礎	単位数	２単位	年次	２年次
使用教科書	「Creative　Living『家庭基礎』で生活をつくろう」　（大修館書店）						
副教材等							

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・家庭生活に目を向け、様々な問題を解決する能力・知識を身につけましょう。

・実験・実習を通して生活に役立つ確かな技術を身につけましょう。

・生活の中で起こる様々な課題や実験やワークショップ、演習を通して考え理解し知識を身につけましょう。

・授業中のノートについては板書を書き写すだけでは評価の対象になりません。授業のポイントや自身の気付いた内容などをノートの枠外に記入していきましょう。

・学習した知識を実際に生活の中で活かし、よりよい生活ができるようにしましょう。

２　学習の到達目標

【知識及び技能】
　人の一生と家族や家庭および福祉、衣食住、消費生活環境などに関する基礎的･基本的な知識と技術を習得する。
【思考力、判断力、表現力等】
　学習した知識や技術を活用し、家庭や地域の生活課題を主体的に解決する態度を身につける。
【学びに向かう力、人間性等】
　家族や社会との共生を目指し、生活の充実と向上を図る能力と実践的な態度を養う。

３　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	人の一生と家族･家庭及び福祉・衣食住、消費生活・環境などについて関心を持ち、生活を営むために充実向上をめざし、それらに主体的に営むための、基礎的な技能を身につけている	家族･家庭や社会における生活の中から問題を見出し、課題を設定し、他の生活事象と関連付けて生涯を見通し課題を解決する力を身につける。実習や実験、交流活動の結果などについて、科学的な根拠や理由など考察したことを評価･改善できる表現力を身に付けている。	様々な人々と協働し、よりよい社会の構築に向けて男女が協力し、生活の営みに係る見方の考え方を主体的に取組み、振り返って改善するなど充実向上を図るために家庭や地域社会で実践しようとしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1学期	生活マネジメント	1. 生涯、発達し続ける 2. 意思決定を重ねてつくる人生 3. どんな生き方をする？	a:ライフスタイルや生活にかかわる価値観の多様化、意思決定の重要性について理解している。 b:将来の家庭生活と職業生活のありかたについて考えを深めながら、生活設計を立案し、発表するなどして、生涯を見通して生活の課題を解決する力を身につけている。 c:人の一生を生涯発達の視点でとらえ、各ライフステージの特徴と課題について、主体的に課題の解決に取組みや振り返って改善するなど、生活を工夫し創造して、実践しようとしている。	レポート 定期考査	ワークシート ファイル提出	授業観察 ワークシート 振り返りシート
	青年期の課題と自立	1. 子どもからおとなへ 2. 自立の達成をめざそう	a:事例研究などに必要な資料を新聞やインターネットなどを活用して精査することを身につけている。 b:自立や男女の平等と相互の協力などの課題について、自己の生きかたと関連させて考えを深めまとめるなど課題を解決する力を身に付けている。 c:青年期の課題について様々な人々と協働し、よりよい社会の構築に向けて、生活を創造し、実践しようとしている。	レポート 定期考査	ワークシート	授業観察 振り返りシート

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1学期	住生活のマネジメント	1. 住まいを知ろう 2. 日本の住文化を知ろう 3. 住む人の生活と住まい 4. 心地よく暮らすために 5. 安全に安心して暮らす 6. 住まいを長く使う 7. 住環境を見つめてみよう	a:ライフステージに応じた住生活の特徴、防災などの安全や環境に配慮した住居の機能について理解しているとともに、適切な住居の計画・管理に必要な技能を身につけている。 b:住居の機能性や快適性、住居と地域社会とのかかわりについて問題を見出して課題を設定し解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを根拠に基づいて論理的に表現するなどして課題を解決する力を身に付けている。 c:様々な人々と協働し、よりよい社会の構築に向けて、住生活と住環境について・課題の解決に主体的に取り組んだり振り返って改善したりして地域社会に参画しようとするとともに、自分や家庭、地域の生活の充実向上を図るために実践しようとしている。	レポート 定期考査	ワークシート	授業観察 ワークシート 振り返りシート
	経済生活のマネジメント	1. 生活を営むためのお金 2. 経済のしくみを知ろう 3. お金と上手につきあう術 4. 18歳で変わる消費生活 5. 進むキャッシュレス社会 6.「お金を借りる」ということ 7. 消費者トラブルの今 8. 消費者の自立を支援する 9. 情報社会を生きる	a:消費生活の現状と課題、契約の重要性、生活における経済と社会との関わりについて理解している。 b:自立した消費者として、生活情報を活用し、適切な意思決定に基づいて責任ある消費行動をすることについて問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを根拠に基づいて論理的に表現するなどして課題を解決する力を身に付けている。 c:様々な人々と協働し、よりよい社会の構築に向けて、生活における経済の計画について、課題に解決主体的に取組み、振り返って改善	レポート 定期考査	ワークシート ファイル提出	授業観察 ワークショップ 振り返りシート

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1学期		10.私たちが社会を動かす	するなど、生活を工夫し創造し、実践しようとしている。			
	ホームプロジェクトとスクールプロジェクト	生活にいかそう	a:ホームプロジェクトの主旨と意義を十分に理解し、実施方法につい理解しているとともに、主体的に計画を立てて問題の解決をはかることができる。 b:生活のなかから課題を見出し、課題解決にむけて思考を深め、適切に判断する力を身につけている。 c:ホームプロジェクトについて、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、生活を工夫し創造し、実践しようとしている。	レポート	ワークシート ファイル提出	授業観察 振り返りシート

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
2学期	衣生活のマネジメント	1. 人と被服のかかわり 2. 快適な衣生活の条件 3. 夏は麻、冬は毛の理由 4. 健康と安全を守る被服 5. 長持ちさせる手入れ 6. 被服の3R, 実践してる？ 7. 衣生活の PDCA	a:被服の計画・管理に必要な技能や被服材料、被服構成及び被服衛生について理解している。 b:被服の機能性や快適性について問題を設定し、解決策を考察したことを根拠に基づいて論理的に表現するなどして課題を解決する力を身に付けている。 c:環境や健康に配慮した衣生活の営みについて関心をもち、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、よりよい社会の構築に向けて、生活を工夫し創造し、実践しようとしている。	レポート 定期考査	ワークシート ファイル提出	授業観察 作品 振り返りシート
	高齢期生活のマネジメント	1. 生活課題の乗り越え方 2. みんなで支え合う仕組み 3. ともに生き、社会をつくる	a:高齢者を取り巻く社会環境や心身の特徴、高齢者の尊厳と自立生活の支援や介護について理解している。 b:高齢者の自立生活を支えるために、家族や地域及び社会の果たす役割の重要性について問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを根拠に基づいて論理的に表現するなどして課題を解決する力を身に付けている。 c:様々な人々と協働し、よりよい社会の構築に向けて、高齢期の生活と福祉について、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、生活を工夫し創造し、実践しようとしている。	レポート 定期考査	ワークシート ファイル提出	授業観察 振り返りシート

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
2学期	共生社会をつくる	1. 生活課題の乗り越え方 2. みんなで支え合う仕組み 3. ともに生き、社会をつくる	a:生涯を通して家族・家庭の生活を支える福祉や社会的支援について理解している。 b:家庭や地域及び社会の一員としての自覚をもって共に支え合って生活することの重要性について問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを根拠に基づいて論理的に表現するなどして課題を解決する力を身に付けている。 c:様々な人々と協働し、よりよい社会に向けて、共生社会と福祉について、課題の解決に主体的に取組み、振り返って改善するなど、生活を工夫し創造し、実践しようとしている。	レポート	ワークシート ファイル提出	授業観察 振り返りシート
	子どもの生活と子育てマネジメント	1. 子どもの世界を知る 2. 命の誕生 3. こんにちは、赤ちゃん 4. 好奇心いっぱい！ 5. 子どものいる暮らし 6. 子どもの仕事は「遊び」 7. 子どもの健康と事故 8. 親になるということ 9. 社会で子育て	a:乳幼児の心身の発達と生活や親の役割と保育、子育て支援などについて理解している。 b:子どもの健やかな発達のために地域や社会及び親や家族の果たす役割や重要性について問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し考察したことを根拠に基づいて論理的に表現するなどして解決する力を身に付けている。 c:様々な人々と協働し、よりよい社会の構築に向けて、子どもの生活と保育について、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、生活を工夫し創造し、実践しようとしている。	レポート	ワークシート ファイル提出	授業観察 ワークショップ 振り返りシート

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
3学期	食生活のマネジメント	1. 体と心を満たす食事 2. イエローカードかも？生活文化を継ぐ・つくる食生活 3. 栄養バランスのよい食事 4. 炭水化物を摂る 5. 脂質を摂る 6. たんぱく質を摂る 7. 無機質を摂る 8. ビタミンを摂る 9. 豊かな食卓に 10.食品のプロフィールを知る 11. 食品を安全に取り扱う 12. 持続可能な食生活 13. みんなでおいしい食事を 14. 調理のワザを身につける	a:食事の役割や5大栄養、健康や安全に配慮した食生活について理解している。 b:食品の調理上の性質と安全について問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し考察したことを根拠に基づいて論理的に表現するなどして課題を解決する力を身に付けている。 c:様々な人々と協働し、よりよい社会の構築に向けて、食生活と健康について、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、生活を工夫し創造しながら実践しようとしている。	レポート 定期考査	ワークシート ファイル提出	授業観察 ワークショップ 振り返りシート

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度